

第２回 小平市子ども・子育て審議会 会議要録

日時	令和２年９月１４日（月） 午後３時３０分～４時２０分
場所	小平市役所 ６階 大会議室
出席者等	子ども・子育て審議会委員・・・１３人（欠席３人） 傍聴人・・・３人
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・小平市子ども・子育て支援事業計画 令和元年度推進状況の概要 ・小平市子ども・子育て支援事業計画 令和元年度推進状況 ・保育園の新設について ・民設民営学童クラブ事業費補助金の補助対象事業の募集について ・学童クラブの現状について ・保育事業の現状について
議事	(１) 小平市子ども・子育て支援事業計画（令和元年度推進状況）について (２) 保育園の新設について (３) その他
上記内容についての意見・質疑応答	
(１) 小平市子ども・子育て支援事業計画（令和元年度推進状況）について	
	特になし
(２) 保育園の新設について	
	特になし
(３) その他	
委員	十二小学校は現在、学童クラブを建設中であるため、午前は授業を行い、午後は学童クラブとして使用している教室がある。東部地区は特に児童が増えてくると思うので、民設民営の学童クラブができて、児童の放課後の居場所が増えるのは良いことだと思う。学童クラブを作る際には安全面を配慮して、敷地内に作られているが、民設民営の場合は、児童が学校から行く時の安全面をどのように考えているのか。
事務局	民設民営学童クラブへ行く際の安全面に関しては、学校から近くに作るのか遠くに作るのか、応募事業者の提案にもよる。民間の学童クラブでは、送迎サービスを行っているところもあり、車または職員が歩いて迎えにいくなどの安全性についても評価して判断していく。

委員	他地区では、児童館に併設しているところもあり、そのような先行事例も参考にしてほしい。
委員	民設民営学童クラブの事業者募集について、問合せがすでに10者ほどあるとのことだが、仮に複数の事業者から応募があった場合、残念なことに保育者による性犯罪などもあるかと思うが、事業者の質や実態など、事業者の精査や選考はどのようにしていくのか。
事務局	事業者の選考については、評価基準を設け、事業者から提案を受けた事業計画書により、学校との距離や、どのような学童クラブを運営したいのかなどの内容を見させていただき、客観的に判断していきたい。
委員	選考はもちろんだが、運営が始まった後の精査もぜひお願いしたい。